



ご卒業
おめでとうございます

Contents

卒業生に贈る言葉 総長 学長… 2 / 学園を去るにあたって… 4・5
平成30年度学長賞表彰… 6 / 学長賞受賞者・学長奨励賞受賞団体のコメント… 7
卒業生・修了生の皆さんへお知らせ… 8



卒業生に贈る言葉

自分を 見失わぬように

総長 池田 魯參



卒業おめでとう。教職員一同、皆さんのご卒業を心からお祝い申し上げます。晴れてこの日が来るのを心待ちにし、長い間、陰に陽にご援助いただいたご親族の方々へ、皆さんから感謝の言葉を差し上げてください。皆さんの努力は当然ですが、周囲のご支援がなければ学業も成就するはずがないからです。

現代社会の変化は急激に過ぎ、IoT社会になって生活空間は隅隅までインターネットで繋がり、集積したビッグデータは瞬時に必要な情報を開示し、効率この上ない日常となりました。最近ではAI・人工知能が人間の能力を超える転換点が想定され、シンギュラリティーという語が脚光を浴びています。近未来社会は一体どんな姿になるのか、一抹の不安も過ぎります。

しかし、一部の識者が指摘するように、AIは所詮機械、心がありません。過去の経験知に基づきピンポイントの問題に応答できても、今ここで他者と交わされる言葉の「意味」を理解することはできません。AIが発達すればするほど、人間を知るための学問「人文学」が重要になるという点は間違いのないでしょう。

皆さんが本学で学んだ禅の教えは、生涯信じるに足る真実です。本学卒業の皆さんは、いつでもどこにいても、姿勢を正し、呼吸を調え、心を静め、命のリアリティーに目覚め、自分を見失うことなく、はつらつ澁刺とご活躍くださるようお願いいたします。

先ず隗^{かい}より始めよ

学長 長谷部 八朗



ご卒業おめでとうございます。皆さんは、平成最後の年に、所定の教育課程を修了し、晴れて卒業証書を手にとられたこととなりました。そして5月には改元が施行され、新たな年号の下で人生の次なるステージへの歩みを始めるわけです。その意味でこの度の卒業は、皆さんの人生に特別な画期を刻むものと言えましょう。

とはいえ、皆さんが学窓から巣立ち、向かってゆく社会の実像は、不透明かつ不可測の度を増し、確かな見取り図を描きにくい状況を一段と募らせています。このような、将来を見通したキャリアデザインを固めにくい「先の読めない時代」の様相が濃くなる一方で、「人生100年時代」の到来が予測され、教育への投資やキャリア形成の重要性が指摘されています。また、AIやインターネットのさらなる進化は、仕事の内容や働き方を大きく変えてゆくことでしよう。

こうして、ますます多様化する社会を生きる上で求められるのは、当面する変化に柔軟に対応する姿勢であり、そのためには、常に学ぼうとする向学心を持ち続けることが大切です。かかる姿勢を忘れず、まずは、「目の前のこと」に全力で取り組んでください。ゲーテは述べています。「重要なのは、小さなものの中に、もっと大きなものを認めるための目と世間知と洞察力を十分持ち合わせていること」であると（『ゲーテとの対話』上）。そして、自らの人生行路を歩一歩と漸進されるよう期待します。

一松語

ご卒業おめでとうございます。学業を終えるにあたって、数字の積み重ねのようにも見える単位であれ、努力の結晶に他ならない。全てを自力でこなした人も、ありがたき友人の助けを得た人も、仏様のような教員に出会った人も、努力なくしては卒業に必要な単位全ては取得できません。◆このような努力を全て理解している人は自分自身以外ありえない。「おめでとう」に彩られながら、誇りをもって、学生から新

たな道に踏み出してほしい。◆「おめでとう」という言葉は、この先、様々な始まりの時に使うことになろう。何かの終わりにその言葉を用いるのは学生が最後かもしれない。職場を辞する時、移籍する時、「ありがとうございました」「ご苦労様でした」「淋しいです」といった言葉で送り出されるであろう。学生を終えると、送り出す側にまず回ることになろう。◆お礼や労りや惜別の言葉は心の奥底から述べたいものである。そのような真に大切な人々との出会いはこれから多々経験す

るであろう。その分、悲しい別れも多く経験することになろう。◆一方、出て行くことを「よかった」と思ってしまう瞬間にも出くわすであろう。願うことは、出て行って「よかった」と思われるような関係性にならぬことである。こっそり「出て行ってくれて、ありがとう」と思ったり、送る側が心の底から「おめでとう」と言い合う場合は避けたいものだが、これも逃れられない経験であろう。◆来年の春、心の底から述べたくなる言葉は何になるだろう。

悩みを楽しんで ください

教育後援会—在学学生父母の会—



教育後援会会長
平島 章

ご卒業おめでとうございます。教育後援会は、在学学生の保護者の団体であり、奨学金や100円朝食をはじめとした様々な支援を行っています。

さて、皆さまは4月から各々違う道に進みます。新しい環境に戸惑ったり、悩んだりする時もあるかもしれません。学生時代と違うことは、自らが対応しなければならないということです。保護者や大学も温かく皆さまを見守り、アドバイスを求めれば的確な話が聞けると思います。ただし、判断して行動するのは皆さま自身ということをご覚悟していただきたいと思えます。

自分で問題を解決していくことは必ず悩みが伴います。その様な時は決して下を向かず、明るく前を向き、全力で立ち向かうことがポイントであり、必ず解決の道が見えてくるはずですよ。悩みは自分を成長させる糧ととらえ、大いに悩んでください。皆さまのご活躍を祈念いたします。

「英姿颯爽」と 晴れやかな門出を祝し

駒澤会—卒業生父母の会—



駒澤会会長
森屋 正治

卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

駒澤大学駒澤会は卒業生父母の会として我が子を駒澤大学で学ばせていただいた御恩返しのお返しを込め、永きにわたり一人でも多くの学生に奨学金を授与し、学業邁進をはかることを目的の一つとして活動しております。

皆さまは建学の理念のもと大学生活を成就され、新たに実社会へと歩みを進めることとなりました。今まで将来への方向性を求めて、勉学に励まれ、いよいよ自分の持ち味を発揮できる時が来たのです。

自分の目標を掲げ、その目標に向かって今の自分には何が出来るのかを考え行動し、駒澤大学の卒業生として満足のいく人生を送られ、各方面での活躍を念じ、お祝いの言葉といたします。

誰もが参加しやすい 同窓会を目指して

同窓会—卒業生の会—



同窓会会長
萩野 虔一

卒業生の皆さま、ご卒業を祝し、駒澤大学同窓会を代表しご挨拶申し上げます。

同窓会は、現在海外を含め59支部があり、若年層や女性会員も参加しやすい活動を都道府県支部中心で開催しています。

この3年間力を入れてきた各支部での女性部会設立も順調に進み、今では48支部で設立されました。卒業後、どの世代においても、時間的制約が多く、なかなか参加できない女性会員の方も、気軽に参加できる行事が各地で行われています。より多くの同窓生が集まれる活動を続けることで、あらゆる同窓生が平等であるよう努めてまいります。

各支部からのご案内が届きましたら、ぜひ、支部活動にご参加ください。皆さまの所属する支部では、役員が一人となり活動を盛り上げていきます。

卒業生に贈る言葉 学部長等からのメッセージ

最近、リーガル・ドラマが増えているようです。その理由として、言葉を武器にした言葉のチャンバラ、現代版時代劇だという評価があるそうです。ハラハラドキドキして最後にはスカッ！とするところが共通するという、とても面白い視点だと思いました。

一方、海外で人気のリーガル・ドラマでは、モヤモヤしたまま終わる内容も多々あり、日本との作りの違いに戸惑うことがあります。法制度の違いから内容を理解することが難しいと感じることもあるかもしれません。イギリスのあるリーガル・ドラマで、検事局

の「首席検事」が友人から殺人事件の「弁護」を依頼され、引き受けます。法廷では「弁護人」として部下の検事と激しくやりあうことになるのですが、裁判が終わるとすぐに握手して上司と部下の関係に戻ります。

このように180度視点を転換してみると、何が見えてくるのでしょうか？これからは、今まで以上に多面的多角的に物事を分析することが求められる場面が増えるでしょうし、困難な問題に直面するかもしれません。究極の視点の転換をしてみると、新たな視界が開けるかもしれませんね。

ご卒業おめでとうございます。
(法曹養成研究科長 松本 英俊)

仏教学部	石井 公成
文学部	橋詰 直道
経済学部	代田 純
法学部	王 志安
経営学部	長 國強
医療健康科学部	西尾 誠示
GMS学部	各務 洋子
総合教育研究部	小川 隆
法科大学院	松本 英俊

学園を去るにあたって 卒業生からの

メッセージ



4年間の歩み

仏教学部仏教学科4年 鯨岡 信

4年前、駒澤大学に入学した頃は、今までまったく触れたことなかった分野を勉強していくことが不安でした。最初は大学の講義が高校までの授業とは全く違うことに驚きながらも講義を受けていたことを思い出します。しかし先生方に相談にのっていただいたり、分からないことについて質問したりする中でそんな不安も払拭されていきました。

大学で勉強していく中で、自分が何を専門に勉強したいのかを考え、見つけるのは難しいことでした。しかし、それ以上に学びたいことを見つけて勉強していくのは楽しかったです。

その中でも講義やゼミでお世話になった佐藤秀孝先生には大学院の進学相談や卒業論文の指導をしていただき、とても感謝しています。

先生方、両親、友人、職員の皆さまのおかげで充実した4年間となりました。ありがとうございました。



大切な仲間との出会い

文学部社会学科社会学専攻4年 齊藤 南

「もしも駒澤を受験していなかったら…。社会学を専攻していなかったら…。サークルに入っていなかったら…」4年を振り返ると、学科やゼミ、サークルの仲間と出会えたことは奇跡なのだと感じます。自分が少しでも違う道を選択したら出会えていなかったし、4年間でこんなに楽しく過ごせていなかったと思います。

ゼミの仲間と夜10時まで学校に残って卒論に取り組んだことや、サークルの夏合宿で次の日声がかれてしまうほど語り合ったこと、学科の友だちとの旅行など、たくさんの思い出があります。気が付いたら4年間が終わってしまったというぐらい、充実した大学生活を送ることができたのは、すべて大学で出会えた仲間のおかげです。

大学でお世話になった先生や友人、先輩・後輩たち、そのひとつひとつの出会いに感謝しています。本当にありがとうございました。



私の大学生活

経済学部経済学科4年 細田 耕太

駒澤大学で過ごした4年間は毎日が充実しており、とても早く過ぎ去ってしまったように感じています。私は駒澤大学で、多くの素敵な出会いに恵まれました。その中でも、ゼミナールを通じて出会った方々には、私の大学生活を語ることはできません。

ゼミ活動で上手いはず、辛く悔しい思いをすることが幾度もありましたが、いつも優しく手を差し伸べてくれる同期がいました。そして、頼りになる先輩、私を慕って力を貸してくれる後輩、いつも温かく私たちを見守ってくれる松本典子先生がいました。こんなにも多くの素晴らしい仲間と囲まれ、大学生活を送れたことを本当に嬉しく思います。ゼミでの出会いは、私にとって一生の財産であると確信しています。

最後になりますが、4年間大学に通わせてくれた両親に心からの感謝を伝えたいと思います。本当にありがとうございました。



自分自身と向き合った4年間

法学部政治学科4年 菊地 聡史

私にとってこの4年間は、「自分の知見を広げるきっかけ」となった4年間でした。

一人暮らしを始めて感じた生活していくことの大変さ、アルバイトを通じて学んだ当事者意識、ゼミやサークルの代表を務め、身を以て感じた組織を運営することの難しさややりがい。経験としてはどれも一般的でありふれたものかもしれませんが、私にとっては大学生活を彩るかけがえのない時間だったと今では思います。また、何気ない日常からでも何か一つのことを学び感じとれるようになったことが一番成長できた部分だと思います。

大学生活を通して出逢った方々、支えてくれた家族、そしてなにより駒澤大学の学生として過ごした4年間のすべてに、感謝と誇りの気持ちを持ってまた新たなステージへと歩み始めていきます。

本当に最高の大学生活をありがとうございました！



濃密で贅沢な5年間

経営学部経営学科4年 前田 明里

刺激的な経験と出会いが積み重なり、濃厚な5年間だった。中でも、1年間のアメリカ留学で得たことは、世界中の友だちと、未知の世界にも飛び込んでいく度胸だ。国籍、年齢、文化が多様で、“人と違うことが当たり前”の環境での生活は、日本では得られないダイナミズムを感じた。

そして、英語も友だち作りもゼロからのスタートで、失敗や困難も沢山あったが、それでも、「海外で働きたい」という思いを再認識することが出来た。

復学後、中野香織ゼミでは、「広義の広告」の視点から世の中を捉え、社会をより良くするにはどうすれば良いのかを研究し、そしてその社会に自分自身がどう関わりたいのかを考えるきっかけとなった。学内外での貴重な経験と恵まれた出会いに感謝の気持ちを忘れず、両親、お世話になった方々に、成長した姿を、胸を張って見せられるよう精進したい。



4年間のまとめ

医療健康科学部診療放射線技術科学科4年 安居 虹希

診療放射線技師を目指して、駒澤大学に入学し様々なことを学んだ4年間でした。放射線の基礎から、病院で行われている臨床的なことまで、幅広く学ぶことができました。

私は高校生のころから医療に興味があり、なかでも放射線治療について深く学びたいと思っていたため、治療を専門にしているゼミに入りました。ここではゼミ生全員が普段から勉強に熱心に取り組んでおり、それに感化され私も勉強に取り組むことができました。また、このゼミは活動も豊富で有意義な大学生活を過ごすことができました。

今年卒業を迎える4年生は、それぞれが目標を持って医療機関に進みますが、私もみんなの活動に刺激を受けて今後も頑張っていこうと思います。また、お世話になった先生方にも非常に感謝しております。4年間、ありがとうございました。



少年老い易く学成り難し

グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科4年 今野 大樹

4年間大学に通いましたが、結局「なぜ大学に行くのか」という問いはあまりにも壮大で、自分なりの答えは見つかりませんでした。

しかし間違いなく言えることは、大学は「学問をする喜び」を、身を以て感じることができる場所であるということです。勉強をしなければ損です。「サークルとバイトで忙しいし、まだ時間もあるし、いいかな」と退屈に過ごして「大学なんてこんなもんでしょ」と目を背けてしまうことはあまりにももったいないです。高校生までは想像もできなかった深海のような美しく豊かな世界がこの大学にはありました。4年前には逆立ちしても考えられなかったようなことです。人生の岐路に立ったとき、僕に道標を与えてくれたのは大学であり、授業であり、そこで出会った師であり、友人たちでした。あー、めっちゃくちゃ楽しかった！



平成30年度 学長賞表彰

学長賞 個人12人 学長奨励賞 3団体 個人27人

学長賞および学長奨励賞は、学業・善行・研究・文化・体育などの分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に貢献した者、または学生団体をたたえる賞です。

学長賞を受賞した卒業年次生は、3月の卒業式において表彰されます。

学長賞

■ 個人の部

人物及び学業又は研究業績とも優秀な者

▶〈博士後期課程〉最短期間の課程により学位を取得し研究業績が著しく優れ、研究科委員会の推薦がある者。但し満期退学者が学位論文を申請するため、再入学した者は除く

- 高橋 琢也(経営学博士3)

▶〈学部〉取得科目平均点が100点満点中90点以上でかつ全ての評価がA以上の者

- 丹羽 道海(禅4)
- 小松崎 彩(国文4)
- 亀山 史紀(地理4)
- 高見 佳乃子(社会4)
- 乾原 継桃(心理4)
- 林 華鳳(経営4)

▶研究論文、ゼミ等で著しい研究成果があり、教授会の推薦のある者

- 佐々木 良平(商4) 公認会計士試験の現役合格

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶対内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 湯浅 亜実(英米文2) Red Bull BC One B-Girl World Final 優勝
- 杉本 りさ(心理3) 空手道部
EAKF第8回東アジア空手道選手権大会 日本代表 女子組手+68kg 金メダル 女子団体組手金メダル
- 長谷部 大地(経済2) ボクシング部
第88回全日本ボクシング選手権 ライトフライ級準優勝
- 田中 裕也(法律3) ボクシング部
第88回全日本ボクシング選手権 ミドル級3位

学長奨励賞

■ 団体の部

特に善行があって他の模範となる者又は学生団体

▶他の模範となる善行があり、教授会の推薦のある者又は学生団体

- 経営学部公認学生団体KOSMOS「経営学部学生&OBOG交流会」企画・運営グループ
「経営学部学生&OBOG交流会」の企画・運営を積極的に担当

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶対内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 空手道部
第62回全日本大学空手道選手権大会 男子団体準優勝・女子団体第3位・女子団体組手第3位
- サッカー部
第67回全日本大学サッカー選手権大会 準優勝

■ 個人の部

人物及び学業又は研究業績とも優秀な者

▶研究論文・ゼミ等で優秀、又はユニークな研究業績をあげた者で、複数の教員の推薦がある者

- 片桐 未夢(心理2)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)

- 岸 侑平(心理3)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)
- 森脇 健太(心理3)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)
- 有坂 心(心理3)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)
- 大久保 栞苑(心理4)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)
- 宮入 悠理子(心理4)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため(全10科目の学力試験にすべて合格)
- 稲葉 小春(政治4)
政治学科論文コンクール最優秀論文賞

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶対内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 村上 悠紀子(英米文4)
トビタテ！留学JAPANプログラム日本代表選出
- 福原 原(市場戦略4)
トビタテ！留学JAPANプログラム日本代表選出
- 後藤 順基(経済3)
経済学部ゼミナール連合学生シンポジウムの運営
- 高瀬 巧大(現代応用経済3)
経済学部ゼミナール連合学生シンポジウムの運営
- 中畑 澄玲(法律3)
アイススケート部 世界シンクロノイズドスケート選手権大会2018 日本代表
- 市川 司韻(経済2)
アメリカンフットボール部 第5回U-19アメリカンフットボール選手権大会 日本代表
- 岡田 朗紳(経営3)
自転車部 2018年度全日本学生ロードレースカップシリーズ第4戦・白馬ラウンド 男子クラス2(2部リーグ)優勝・クラス1(1部リーグ)昇格
- 皆川 隆真(禅3)
IFAFフラッグフットボール世界選手権2018 日本代表
- 日野 勇人(経営3)
硬式テニス部 平成30年度全日本学生テニス選手権大会 男子ダブルス3位
- 田村 迅(経済3)
硬式テニス部 平成30年度全日本学生テニス選手権大会 男子ダブルス3位
- 古川 真実(社会4)
硬式テニス部 平成30年度関東学生テニス選手権大会 女子ダブルス優勝
- 清水 里咲(国文1)
硬式テニス部 平成30年度関東学生テニス選手権大会 女子ダブルス優勝
- 嶋田 淳也(歴史3)
ボクシング部 FISU第8回世界大学ボクシング選手権大会 日本代表
- 小林 亮太(国文4)
相撲部 第43回全国学生相撲個人体重別選手権大会 無差別級第3位
- 辻本 宙夢(政治4)
硬式野球部 平成30年度東都大学野球秋季リーグ戦 最優秀投手
- 齋藤 浩貴(歴史3)
男子バレーボール部 関東大学バレーボール男子1部秋季リーグ戦 サーブ賞
- 西村 陽和(商4)
少林寺拳法部 第52回少林寺拳法全日本学生大会 単独有段の部2位
- 星 キョーファン(法律3)
サッカー部 第67回全日本大学サッカー選手権大会 ベストDF
- 渡井 丈人士(経済1)
卓球部 2019年関東学生卓球連盟サフィール国際オープン 日本代表 U21 2位
- 片西 景(地理4)
陸上競技部 第63回金栗記念熊日30キロロードレース大会 優勝

学長賞受賞者・学長奨励賞受賞団体のコメント

学業成績・研究業績による受賞

4年間の感謝

丹羽 道海さん

仏教学部禅学科4年

学長賞という素晴らしい賞を賜り、誠にありがとうございます。



私は、仏教を学ぶ環境が整った駒澤大学で、知識を最大限に吸収したいと考え、勉学に励んで参りました。推薦入試の制度を利用させていただいたため、誰よりも強い気持ちで学ばなくてはいけない、という思いもありました。分からないことも多々ありましたが、良き先生方によるご指導のもと解決してゆき理解を深めることができました。

この賞をいただいたのは、多くの方々による支えのおかげです。課外活動でお世話になった職員の皆さま、不自由なく学生生活を送ることができるよう支えてくださった後援組織の皆さま、家族には感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。

学業成績・研究業績による受賞

手を差し伸べてくれる人の力

佐々木 良平さん

経済学部商学科4年

この度の学長賞受賞につき、大変驚きまた光栄に思います。



私は1年生の前期に、経理研究所の「会計士・税理士入門コース」で簿記の基礎を学びました。後期からは経済学部の「会計プロフェッショナルクラス」を利用して、資格の大原で公認会計士試験の勉強をしていました。

約3年半の試験勉強は、正直かなり辛い時間でした。精神面が弱い私を何度も励ましてくれた勉強仲間や先生方、家族や友人には、感謝してもし尽せないです。1人では越えられない壁も、手を差し伸べてくれる人の力と共になら、越えられることを学びました。

これからの人生も、様々な人の力をお借りして、強く生き抜いていきたいと思えます。

大会等での活躍による受賞

日本一を目指して サッカー部



名誉ある学長奨励賞を受賞することができ、大変光栄に思います。学長をはじめ、教職員、ご父母、OBの皆さま、部長、監督、コーチ、応援して下さる方々に感謝いたします。

昨シーズンは、天皇杯本戦出場、総理大臣杯ベスト8、関東大学サッカー1部リーグ第4位、全国大学サッカー選手権大会準優勝という、近年で一番良い成績を残すことができました。この成績を残せたのは、一致団結しチームとして戦えたからだと思えます。

来年度は、私が中心となり昨年度を超えるチームを作っていきたいです。

(主将 法学部法律学科3年 星 キョーワァン)

今号の表紙

左から藤澤さん、小森さん



協賛：シンワネクスト株式会社 (学内)
提供：株式会社マイム

小森 茉耶さん

経営学部市場戦略学科3年

私は大学生活で「何かひとつ思い出になることをしたい」と思いミスコンに挑戦しました。活動中はたくさん悩むこともありましたが、支えてくれる周りの人たちの存在の大きさを感じられたこと、自分と向き合うことの大切さを学べたこ

と、そしてグランプリという最高の結果を残せて、勇気を出して挑戦してよかったと思っています。

一歩踏み出すことはとても勇気がいりますが、これからも失敗を恐れずに色々なことにチャレンジしていきたいです。そして、周りにも勇気を与えられるような強くてカッコいい女性を目指してこれからも頑張っていきたいです！

藤澤 響花さん

GMS学部GM学科2年

私は、もともとモデルになるという夢がありましたが、人前に出るのが苦手でした。そんな自分を改善し自己表現ができる自分になりたいと思い、ミスコンへの参加を決意しました。約半年間の活動を通して得たものは大きく、貴重な体験

をすることができました。サークルでも部活でも、自分の大学生活を一言で表せるものを見つけることはとても価値のあることだと思います。

私は今、新たにコンテストに参加し挑戦を続けています。学業における英語力向上の目標と両立させながら、夢を追いかけて悔いのない大学生活を送りたいです。



左から小森さん、藤澤さん

卒業生・修了生の皆さんへお知らせ

卒業証明書、成績証明書等の申し込み

窓口申し込み、郵送申し込みの2つの方法があります（電話・FAX・Eメール等による申し込みは受け付けません）。

【窓口申し込み】

公的機関発行の身分証明書 運転免許証・パスポート・健康保険証・住民票等を持参のうえ、直接来校してください（教務部⑩～⑪番窓口）。

【郵送申し込み】

以下の4点を封書で郵送してください。

●公的機関発行の身分証明書（有効期限内）の写し

●必要事項記載用紙

- ①氏名（卒業時氏名・フリガナ併記。英文証明書申請者は欧文氏名も併記）
- ②生年月日
- ③入学年月・卒業年月
- ④学部・学科・専攻
- ⑤学生番号
- ⑥フレックスA・Bの別
- ⑦卒業時の本籍地（都道府県名）
- ⑧証明書種類・必要部数（厳封の要・不要を記入してください）
- ⑨使用目的・提出先
- ⑩連絡先（住所・電話番号・日中連絡のつく電話番号も併記）
※任意の書式可。また本学ホームページより専用フォームのダウンロードも可能。

駒澤大学ホームページ

→ 同窓生の方 → 各種証明書について

●証明書発行手数料（切手）

1通300円
（英文による証明書は1通600円）

●返信用封筒

長形3号封筒 23.5×12cm
宛先明記・送料分の切手貼付

【申し込み先】

〒154-8525
東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学教務部 証明書係
TEL：03-3418-9121

なお、夏季・冬季休業中、および学校行事等で事務取り扱い日・時間に変更になることがあります。お問い合わせください。

卒業アルバムを購入された方へ

卒業アルバムは6月末発送予定です。卒業アルバムが届かない場合、住所が変更になる場合、その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

学生部学生課学生係（学生部①番窓口）
TEL：03-3418-9064

卒業後の図書館利用について

卒業後も図書館をご利用できます。来館の際は、1階カウンターで、身分を証明するもの（運転免許証・健康保険証等）を提示し、所定の「図書館利用願」に記入して、館内利用の手続きを行ってください。

貸出が受けられる貸出登録手続き（有料）等の詳細は、図書館ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

図書館情報サービス係
TEL：03-3418-9165
MAIL：reference@komazawa-u.ac.jp

駒澤大学ホームページ

→ 図書館 → 利用案内 → 卒業生の方

KOMAnet IDの削除について

卒業生および修了生の方のユーザIDは、3月31日をもって削除されます。これに伴い、個人データはメールも含めすべて削除されますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

総合情報センター
TEL：03-3418-9123

同窓会について

- 卒業後の同窓会からの連絡
・「同窓会だより」（年1回9月発行）
・ホームカミングデーご案内（大学から発送、年1回）
・各支部からの総会・懇親会・その他行事のお知らせ
- 住所の変更について
上記郵送物等は、卒業時に登録されていた住所宛に送ります。毎年転居先不明等で多くの返送が生じていますので、帰省先を登録している場合や住所を変更した場合は下記同窓会事務局までご一報ください。
- ミニ同窓会、サークルOB会など開催の際は、記念品（タオル・会報誌）を提供しますので、ご連絡ください。
- 第16回ホームカミングデー開催日程は9月発行の同窓会だよりで詳細をお知らせします。

【問い合わせ先】

同窓会事務局
TEL：03-3418-9188・9189
FAX：03-3418-9190
MAIL：komazawa-dosokai@komazawa-u.ac.jp

駒澤会について

駒澤大学駒澤会は駒澤大学を卒業したお子さまを持つ父母の会として、昭和46年に発足しました。会の主な事業として在学生へ奨学金（毎年400万円）を給付しています。奨学金は入会者から納入いただいた会費（年会費1万円）を基金等に充てています。卒業年次生父母の皆さまへは3月中旬に入会案内を郵送しております。奨学金支給継続のため、お子さまが卒業された後は駒澤会へご入会いただきますようお願いいたします。

KOMADAI QUIZ Q.1

これまでの駒澤大学の卒業生数は？

- A.約24万人 B.約20万人
C.約16万人 D.約12万人

KOMADAI QUIZ Q.2

記念講堂の一仏両祖像はもともとどこに置かれていたでしょう？

- A.中央講堂 B.旧体育館
C.禅文化歴史博物館
D.深沢キャンパス

クイズに答えて
限定グッズをもらおう！

駒大
KOMADAI QUIZ
クイズ

応募方法

■正解者の中から抽選で5人の方に、駒大オリジナルグッズ「サーモスタンプラー」・「Tシャツ」・「マフラータオル」をプレゼント。右記QRコードよりフォーマットに沿って応募してください。必ず氏名・学生番号を明記してください（記入がない場合は無効となります）。応募は一人一回のみ有効です。応募締切は、4月30日（火）です。当選者には総務部広報課より連絡します。クイズの正解は学園通信337号で発表します。

